

イーजीライフ ネーザルマスク

※【警告】

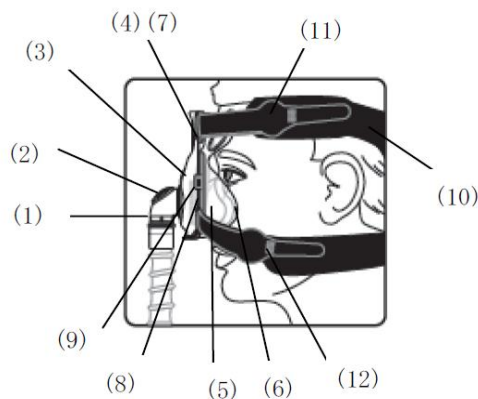
- ・本品は、生命維持換気には適していない。
- ・本品は、医師が推奨する CPAP 装置またはバイレベル装置と併用するように設計されている。CPAP 装置またはバイレベル装置の電源がオンの状態で正しく作動しているとき以外は、本品を装着しない。呼吸ポートを塞いだり、密閉しようとしな。[警告の説明：CPAP 装置は、継続的な排気を可能にする通気孔があるコネクタ付き専用マスクと共に使用できるようになっている。CPAP 装置の電源がオンになっており、かつ正しく作動しているときは、CPAP 装置からの新鮮なエアフローによって、接続されたマスクの呼吸ポートから呼吸が排出される。ただし、CPAP 装置が作動していないときは、マスクを通じて新鮮な空気が十分供給されず、呼吸を再び吸入してしまう可能性がある。]
- ・装置で酸素を添加する場合、装置が作動していないときには、酸素フローも必ずオフにしなければならない。[警告の説明：装置が作動していないときに酸素フローがオンのままになっていると、人工呼吸器の回路に送られる酸素が装置ケース内に蓄積する場合がある。装置ケース内に酸素が蓄積すると、火災の危険性が生じる。]
- ・酸素は燃焼を促進するため、喫煙中や裸火の存在下では、酸素を使用しない。[火災の危険が生じる。]
- ・添加酸素フローが一定の流量で供給されても、圧設定、患者の呼吸パターン、選択したマスク、リーク量に応じて吸入される酸素濃度が変動する。
- ・本品の使用により、皮膚の発赤、刺激、または不快感が起こることがある。このような症状が見られた場合は、使用を中止し、医師に相談する。
- ・CPAP 圧または EPAP 圧が低いと、呼吸ポートのエアフローが不十分になり、呼吸回路から呼吸 ガスをすべて除去できない場合がある。多少の再呼吸が起こることがある。
- ・呼吸回路に呼吸具を追加する場合は、圧力レベルを調節してその呼吸具により加わるリーク分を補うことが必要な場合もある。
- ・初めて使用する前に本品を手洗いする。
- ・使用する前に、構成品に損傷や磨耗（亀裂、ひび割れ、裂け目、部品の飛出しなど）がないか点検する。必要に応じて部品を破棄して交換する。
- ・本品の使用により、歯や歯茎、顎に痛みが起きたり、既存の歯の症状が悪化したりする場合がある。症状が現れた場合は、医師に相談する。

※【禁忌・禁止】

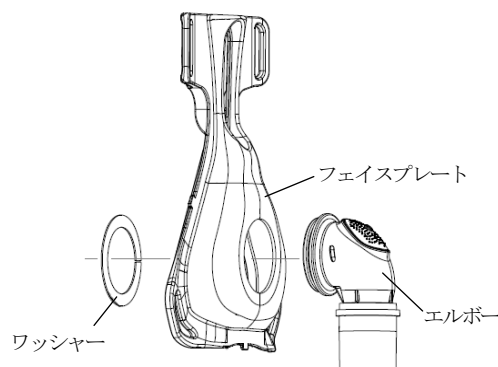
- ・本品は、在宅では 1 人の患者に、病院・医療機関では複数の患者に使用する。
- ・本品は、CPAP 治療またはバイレベル治療を処方された患者（体重 30 kg を超える）に使用する。

**【形状・構造及び原理等】

1.形状、各部の名称



- (1) スイベルエルボー (2) 呼吸ポート (3) フェイスプレート
(4) フォーヘッドパッドスロット (5) シーリングクッション
(6) サポートクッション (7) フォーヘッドパッド
(8) サポートリング (9) 取り付け用タブ (10) ヘッドギア
(11) ヘッドギア上部ストラップ (12) ヘッドギア下部ストラップ



注意：使用前にエルボーを持って左右に捻じり、エルボーやワッシャーが外れないことを確認する。

2.作動原理

本品は、人工呼吸器（CPAP またはバイレベル装置）からのガスを供給するために呼吸回路に接続して使用されるマスクである。CPAP 等の装置から送られるガスは呼吸回路を通り、マスクから患者の鼻腔に送られる。患者の呼吸は、定常流により呼吸ポートから排出される。

【使用目的、効能又は効果】

本品は、人工呼吸器（CPAP またはバイレベル装置）からのガスを供給するために呼吸回路に接続して使用する。

※【品目仕様等】

1. リーク量

- ・ 呼吸ポートリーク（意図的）

| | |
|--|-----------------|
| 圧力 2.45 hPa (2.5 cmH ₂ O) 負荷時 | 9 ～17.5 SLPM |
| 圧力 4.9 hPa (5 cmH ₂ O) 負荷時 | 13.5 ～27.5 SLPM |
| 圧力 19.6 hPa (20 cmH ₂ O) 負荷時 | 25～50 SLPM |
| 圧力 39.2 hPa (40 cmH ₂ O) 負荷時 | 35～72.5 SLPM |

- ・ トータルリーク（意図的+非意図的）

| | |
|--|--------------|
| 圧力 2.45 hPa (2.5 cmH ₂ O) 負荷時 | 26 SLPM 以下 |
| 圧力 4.9 hPa (5 cmH ₂ O) 負荷時 | 37 SLPM 以下 |
| 圧力 19.6 hPa (20 cmH ₂ O) 負荷時 | 73.5 SLPM 以下 |
| 圧力 39.2 hPa (40 cmH ₂ O) 負荷時 | 105 SLPM 以下 |

2. 抵抗（圧力低下）

| | |
|--------------|------------------------------------|
| 50 SLPM 負荷時 | 0.98 hPa (1 cmH ₂ O) 未満 |
| 100 SLPM 負荷時 | 3.9 hPa (4 cmH ₂ O) 未満 |

(SLPM: Standard Liters Per Minute)

3. 最大圧力

40 hPa(cm H₂O)

4. 死腔容積

150mL 以下

【操作方法又は使用方法等】

1. 使用前

- (1) 取扱説明書をよく読み、内容を理解する。
- (2) マスクを手洗いする。
- (3) マスクの全部品を点検し、必要に応じ交換する。
- (4) マスク装着前に顔を洗う。
- (5) マスクおよびヘッドギアのサイズを確認する。

2. マスクの装着および使用方法

- (1) シーリングクッションが鼻にかぶさるようにマスクを保持し、ヘッドギアを頭から被る。
- (2) ヘッドギアの上部ストラップを調節し、シーリングクッションが軽く鼻に触れ、上部ストラップが耳の上にくるようにする。
- (3) ヘッドギアの下部ストラップを調節し、下部ストラップが耳の下に、ヘッドギアが後頭部の付け根にくるようにする。
- (4) CPAP システムまたはバイレベルシステム装置の呼吸回路をスイベルエルボーに接続する。
- (5) 装置を作動させ、仰向けになり、口を閉じて普通に鼻呼吸する。
- (6) リーク及び圧迫感が減少するように再度ヘッドギアを調節する。必要に応じてマスクを外し、もう一度装着の手順を繰り返す。

3. マスクとヘッドギアの取り外し

ヘッドギアの後方をもち、頭をくぐらせてマスク全体を前方にずらす。必要であれば下部ストラップを外す。

4. シーリングクッションとサポートクッションの取り付け

- (1) シーリングクッションをフェイスプレートの枠に合わせる。
- (2) サポートクッションのタブをマスクに向けて合わせ、フェイスプレート突起に嵌める。
- (3) フォーヘッドパッドを軽く押してフェイスプレートのフォーヘッドパッドスロットに嵌める。

5. シーリングクッションとサポートクッションの取り外し

- (1) サポートクッションのタブを外し、サポートクッションをフェイスプレートから離す。
- (2) シーリングクッションを外す。

6. ヘッドギアの取り付け

フェイスプレート上部の穴に上部ストラップを、下部の穴に下部ストラップを通し、それぞれ先端を折り返してマジックテープをヘッドギア側部に留める。大きめに合わせておき、マスク装着時に適当な長さに調節する。

※【使用上の注意】

- ・ 本品には呼吸ポートが内蔵されているため、別途呼吸具は必要ない。
- ・ 本品は、天然ゴムラテックスまたはDEHP(フタル酸ビス (2-エチルヘキシル)) を含有していない。

※【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

- ・ 保存条件
温度：-20℃～+60℃
湿度：15%～95%、結露なきこと

※【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

洗浄方法

- (1) マスクは初めて使用する前、および1日に1回手洗いする。
- (2) ヘッドギアは週1回、または必要に応じて手洗いする。毎日のマスクの洗浄にヘッドギアを外す必要はない。
- (3) 食器用液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯でマスクとヘッドギアを手洗いする。
注意：漂白剤、アルコール、漂白剤やアルコールを含む洗剤、コンディショナーやモイスチャライザーを含む洗剤は使用しない。
- (4) 飲料用水で十分にすすぎ、直射日光を避けて空気乾燥させる。使用前にマスクが乾いていることを確認する。ヘッドギアは平らに置かず、吊り干しする。ヘッドギアは乾燥機に入れない。

病院・医療施設で複数の患者に使用する場合は、下記方法で消毒を行う。
(最大30回)

警告：ここで示された方法を使用して、布製構成品を消毒することはできない。布製構成品は、複数の患者に使用する前に必ず交換する。

(1) 消毒前

洗浄

- ・製品に付属している取扱説明書を参照し、マスクを分解する。
- ・マスクを洗浄するときは、市販の陰イオン洗剤に浸した状態で、毛先の柔らかいブラシを使用して個々の部品から付着物を取り除く。特に隙間や窪みに十分注意して洗浄する。
- ・マスクを飲料用水で十分にすすいでから、直射日光を避けて自然乾燥させる。

(2) 消毒

下記のいずれか1つの方法で最大30回まで行える。

- ・熱：70℃で100分間、75℃で30分間、80℃で10分間、又は90℃で1分間（透明のリテイニングリング付きアウターサポートクッション、又はTDマーク付き青色のリテイニングリング付きアウターサポートクッションのみ熱消毒可）。
- ・薬品：ディスポーパ®® 消毒液 0.55%（Cidex OPA）を使用。

注意：消毒剤の使用に当たっては、消毒剤の添付文書に記載されている内容に従って使用する。消毒剤の添付文書と異なる使用をした場合、本品の性能または耐久性に影響を与えることがある。適用されるすべての警告および使用上の注意を確認し、その指示に従う。

(3) 消毒後

- ・損傷や摩耗がないか全部品を点検し、劣化（亀裂、ひび割れ、裂け目など）が明らかな部品は交換する。
- ・飲料用水で十分にすすいでから、直射日光を避けて自然乾燥をさせる。使用前にマスクが乾燥していることを確認する。

**【包装】

イージーライフ ネーザルマスク：ポリ袋包装 1 セット入り（クッションサイズ：P, S, M, MW, Lより選択可能）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：フィリップス・レスピロニクス合同会社

住 所：埼玉県さいたま市北区宮原町 1-825-1

電話番号：0120-633881

製造業者：Respiroics Medical Products (Shenzhen) Co., Ltd.

レスピロニクス メディカル プロダクツ（シェンチェン）

中華人民共和国